

INTERVIEW

毎日の散歩コースの 休憩地点に

万正寺
半澤 利一さん

健康のために町内を歩いており、休憩地点として、ほぼ毎日町民ロビーに立ち寄っています。旧庁舎と比べて、明るい雰囲気です。旧庁舎と比べて、明るい雰囲気で気軽に入りやすくなりました。



親切で分かりやすい 対応でした

北半田
大西 清美さん

マイナンバーの手続きで初めて新庁舎へ。案内板の表示も大きく、窓口が分かりやすかったです。カウンターが仕切られていて、プライバシーが保護されていると感じました。



明るく近代的で おしゃれな建物に

南半田
松原 旦昌さん

窓から太陽が差し込み、明るく近代的な建物である印象を受けました。正面玄関に総合案内ができたので、すぐに窓口を案内してもらい、スムーズに手続きができました。



子どもと一緒に 安心できる役場

町裏
佐藤 亜紀子さん

なかなか小さな子どもを連れて行きづかった役場。キッズスペースや授乳室ができたおかげで、子どもと一緒に安心して用事を済ませることができました。



手続きが1か所で済み 便利になりました

下郡
小林 麻澄さん

手続きの際に、これまでは本庁舎とやすらぎ園を行き来していましたが、1か所で済み、とても便利になりました。駐車場も広々しているので、車が止めやすくてありがたいです。



来庁者の多い窓口を1階に集約配置し、利便性を向上しました



代表児童らによるくす玉開き

とともに開庁を祝いました。今月号では、開庁式の様子のほか、町民の皆さんから、特に多く寄せられる疑問や来庁者の声を紹介します。

政サービスの提供し、これまで以上に町民に愛される役場を目指したい」とあいさつしました。町消防団ラッパ隊によるファンファーレの後、テーブルカットやくす玉開きを行い、来庁した皆さん



高橋町長と片平秀雄議長らがテーブルカット

役場新庁舎が開庁 町民に親しまれる庁舎へ

役場新庁舎が1月4日に開庁し、業務がスタートしました。旧中学校跡地に完成した新庁舎は、町民の意見を反映させ、住民サービス機能を充実。「町民に寄り添い、頼りにされる役場」を目指していきます。

旧庁舎から新庁舎へ……。町の未来に新たな一歩を踏み出しました。

町民の皆さんの声をもとに住民サービス機能を充実し、これまで分散していた庁舎を集約して、バリアフリーにも配慮した新庁舎が完成しました。町民ロビーや正庁など、多くの人が訪れる場所に、半田山の木材を利用し、温かみがあり、ヒノキの香りが漂う落ち着いた空間となっています。

仕事始めとなる1月4日、開庁式を行い、町民や小中学生代表など、約50人が出席しました。はじめに、高橋宣博町長が「我が町の新たなランドマークが開庁した。新しい庁舎において、それに相応しい質の高い行

町民の皆さんの疑問に答えます！新庁舎Q&A

Q
町民ロビーとは？

A 普段は待合・情報閲覧・自習スペースとして平日8時30分から17時15分まで誰でも利用できます。その他、期日前投票や町民作品展示の場などに活用していきます。

Q
子どもと一緒に大丈夫？

A 子ども連れの人でも安心できるよう、窓口部門の多い1階に、絵本やソファのあるキッズスペースやキッズ相談室のほか、流し台・給湯機能付きの授乳室を設けました。

Q
再エネの利用は？

A 太陽光発電による電気を町民ロビーや災害対策室の照明・コンセントに利用します。また、地中熱を利用した床暖房や空調設備も町民ロビーに導入しています。

Q
個別の相談事があって…

A 1階の窓口のカウンターに仕切りを立て、プライバシーに配慮しています。また、個室の相談室もありますので、他人に聞かれたくない内容も安心してご相談ください。



新庁舎内に、新たに総合窓口を設けました。「手続きにきたけれど、どこの課に行けばいいの？」「会議室はどこにあるの？」など、皆さんの疑問にお答えします。正面玄関を入ってすぐのカウンターにいますので、分からないことがあれば、気軽にお声掛けください。笑顔で心を込めて対応します。

総合受付係 朽木 妙子